

英語を楽しく

No.370

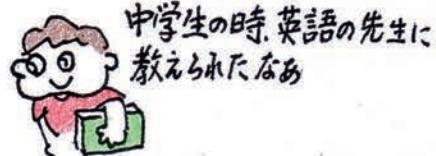
☆ちょっとが・・・大違い

- ① Seeing is believing.
- ② To see is to believe.

この2つの文は日本語で、「百聞は、一見に如かず」と訳されていますが、厳密にいうと以下の様です。

- ① Seeing is believing.

「見たことは、信じられる（信じることができる）」



- ② To see is to believe.

{見ると、信じられる}

というのが、2つの英文の意味です。

2つの文の違いがどうしておきるかと言いますと、それは

動詞 + ing は 過去のことを表す

to + 動詞 は 未来のことを表す

からです。

「見たこと」=過去 「見ると」=未来（見るまでは見ていない）
もう2つ例をあげましょう。

- ① He stops smoking.

彼は煙草を吸うことをやめた。



- ② He stops to smoke.

彼は、煙草を吸うために止った。

吸うのは、今から見て未来

to smoke

- ① I forgot remembering the door.

私は、ドアを閉めた（過去）ことをわすれた。

- ② I forgot to remember the door.

私は、ドアを閉めること（未来）を忘れた。

・toとingのある英文の意味の違いをご理解いただけましたでしょうか。